

ライフ&コンシューマー

# コンシューマー市場開拓

## 健食・化粧品向け軸に

### CD応用商品

シクロケムが、シクロデキストリン(CD)応用商品でコンシューマー市場の本格開拓に乗り出す。今月、東京本社(東京日本橋本町)内に新会社・コサナを新設、健康食品と化粧品を両軸に、通販、小売りルートなどの販路を構築し、グル

### シクロケム

ープ事業の柱の一つに育てていく。すでにコエンザイム(CoQ10含有のサプリメント)を発売しているが、化粧品のほか、消臭剤などのトイレタリー分野にも順次商品を広げている。三年後には年八億円ほどの売り上げを見込んでいる。

シクロケムは、独ワーファインケミカル部門が「一足した。ワッカー・ケミカー・ケミー」日本法人の「独立して二〇〇二年に発」のスペシャリティ・フ

アインケミカル製品を取り扱う日本総代理店だが、中核となっているのは、 $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ をはじめとした各種シクロデキストリン(別名・サイクロデキストリン)。米アイオア州のワッカー社工場から、これらを輸入するほか、自社でさまざまな包装体製品や包装技術を開発、健康食品や化粧品などに採用が相次いでいる。

これまでも、シクロケムは岡山県に有する関連

会社・テラバイオレメテックが企画・販売する。かたちで、CoQ10のサプリメント「ナノサプリ

(商品名)を商品化するなど、コンシューマー展開してきた実績があるが、CD包接による高効率の体内吸収性などが評価され、堅調な出荷を続けている。

こうした実績をベースに同社は今月、東京本社に子会社・コサナを設立、健康食品、サプリメント、化粧品を柱とする販売会社を発足させた。新会社は、CDによるカプセル化製品の販売を主業務とし、すでに実績の

あるサプリメントに加え、近く化粧品を発売、消臭剤といったトイレタリー・生活関連商品についても販売、商品構成を広げていく方針。

シクロケムは昨年度、CoQ10へのCD包接製品の採用が広がったことなどにより、大幅な売り上げ増を達成しているが今後、コンシューマー商